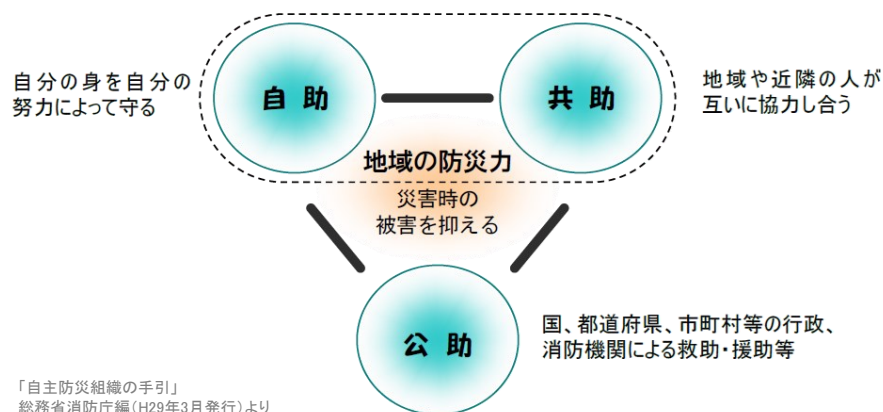


みなさんこんにちは(^)/ 毎年のように豪雨災害が発生しています。「これまで、こんなことはなかった」と被害にあわれた方が話されていることもあります。

「公助」のみの災害対策には限界があり、「自助」「共助」が極めて重要になります。



自分の所は大丈夫と思わずに、日頃から備えておくこと、そしてご近所さんや地域の方とのつながりを持っておくことは、とても大切です。

うなづきダム湖フェスティバル2022

3年ぶりに開催された「うなづきダム湖フェスティバル2022」は、8月20日(土)のみ開催されました。(8/21は、出平ダム・宇奈月ダム連携排砂のため中止。) EMUきょうこく号は、宇奈月ダム-とちの湯駐車場のシャトルバスとして運行しま

したが、大雨が続いたこともあり、利用者はごくわずかでした。



でんき宇奈月運営委員会

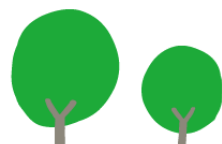
約1ヶ月半に1度、運営委員会を開催しています。新型コロナウイルス感染症が蔓延してからは、ハイブリッド(現地とオンライン)開催としています。運営委員ではない方でも、興味のある方は見学できますので、事務局までご連絡ください。



裏面もあります、見てくださいね♥

わたしたちの暮らしと地球温暖化

その66



毎年6月にSDGsの達成度・進捗状況に関する国際レポートが公開されています。2022年度版では、日本は世界のSDGs達成度ランキング19位です。また、17の目標別の日本の達成度は、下記の通りとなっています。



出展) <https://dashboards.sdgindex.org/profiles/japan>

最大の課題(ロゴの色が赤)が、昨年は4つでしたが、今年は 5 つとなりました。増えた目標は、「12: つくる責任つかう責任」で、この目標の説明文は、「持続可能な生産消費形態を確保する」となっています。3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取り組みは、以前に比べれば活発になってきているように思いますが、持続可能な生産と消費へは、まだほど遠いようです。私たちが出来ることは、3R、食品ロス削減、環境に良い方法や人権に配慮された製品を積極的に選ぶ などがあります。消費者として「つかう責任」を意識して生活してみましょう。

国連からも毎年7月に「持続可能な開発目標(SDGs)報告」が発表されています。2022年の報告の概要は、次の通りです。

◆気候危機、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミック、そして世界各地における紛争の増加により、SDGsの17の目標達成が危機に瀕しています。

◆現在の危機が17の目標に及ぼす深刻な影響を浮き彫りにする一方、SDGsを達成することがグローバルな課題への対処に必要な解決策であることを明確に示しています。SDGsを達成するためには、世界規模での緊急の変革的行動とエビデンスに基づいたアプローチが必要です。

出展) https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounder/44515/

(富山県地球温暖化防止活動推進員: 美香)



発行／一般社団法人でんき宇奈月

編集／一般社団法人でんき宇奈月 町野、水野

〒938-0282 黒部市宇奈月温泉633-1 大高建設(株)内 TEL 0765-62-1106

<http://www.denki-unazuki.net/>

ご意見ご感想お待ちしております！